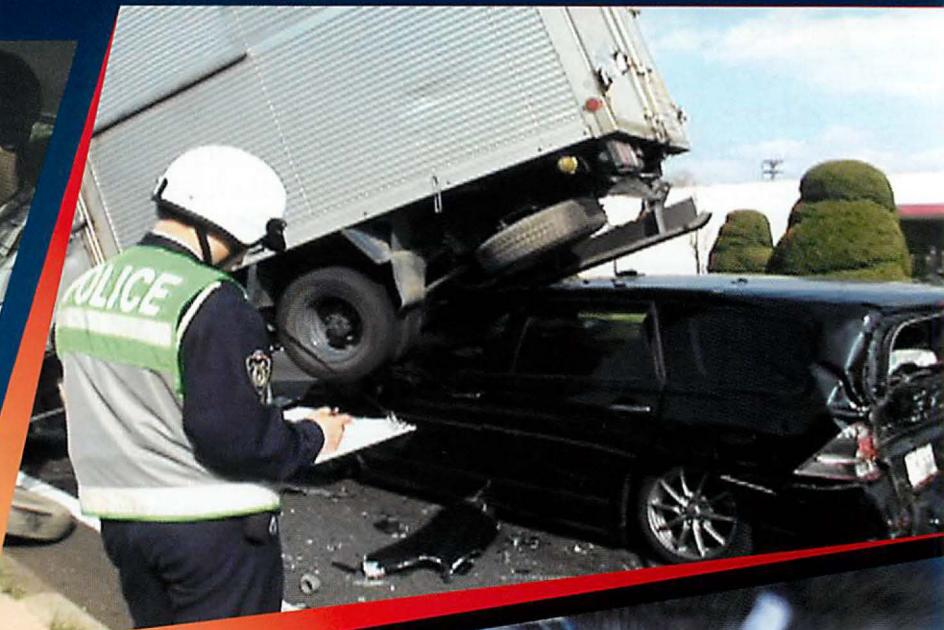


きざ
心に刻め！

命にスペアはないことを

－事故現場は語る－



■上映時間…22分
■ビデオ…63,000円(税込)
■D V D…63,000円(税込)
※字幕入り版もあります。

企画・制作／サン映像企画
TEL 03-5760-7480 FAX 03-3705-7799

きざ
心に刻め!

命にスペアはないことを

—事故現場は語る—

安全運転の基本が忘れられている

24時間体制で、延べ3ヶ月間にわたり、60件あまりの事故を取材いたしました。

それらの事故をつぶさに取材して痛感したことがあります。

それは、安全運転の基本がなぞりにされているということです。

取材した事故の形態や原因はそれぞれですが、すべての事故に共通していることは、安全運転の基本である「きちんと前を見る」ことができていないということでした。

「きちんと前を見る」という、当たり前のことが時に忘れられ、結果、事故を引き起こしてしまっているのです。

今一度初心にかえり、「きちんと前を見る」大切さを訴えます。

あわせて、事故事例に沿って「事故防止のポイント」を具体的に描いています。

見えない力の恐怖

カーブをまがりそこね、対向車と正面衝突するという重大事故があとを絶ちません。

遠心力という「見えない力」を無視してしまったためです。

そして車の衝突時にも、慣性力という「見えない力」が働きます。

もしも、シートベルトをしていなければ、その巨大な力から身を守ることはできません。

後部座席のシートベルトの必要性を“論より証拠”の実験映像で見せてています。

車を凶器にしてはならない

ドライバーにたとえ悪意はなくとも、運転の仕方を誤れば、車は凶器となってしまいます。

理屈や作りものを越えた説得力を持つドキュメント映像を通して、命の大切さを描いています。

主な内容

□車の運転は、見る、判断する、操作する 見ることを誤ると事故になる

□居眠り運転事故

運転中の眠気防止対策は

上手な仮眠の仕方

たかが眠気されど眠気

□わき見運転による追突事故

目かくし運転の恐怖

わき見の落とし穴

安全と思った時こそ気をつける

□漫然運転による自転車事故

心の準備のある時、ない時の運転のちがい

子どものランニングで検証

予測しながら、見る

□カーブ事故

見えない力=遠心力実験

多重衝突の悲劇

□いざというときのために

後部座席のシートベルトは身を守る

□車は買い換えるが、命にスペアはない

ナレーター：生野文治

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101